

第54回交通安全子供自転車熊本県大会

7月1日(土)、益城町総合体育館/メインアリーナにおいて、「第54回交通安全子供自転車熊本県大会」を開催しました。
大会には、県内小学校から10チームが参加し、学科テスト、実技テストを行いました。
県大会の結果は、次のとおりです。
なお、団体優勝した砂取小学校チームに対して、熊本トヨタ自動車株式会社様から、全国大会へ向けての激励金が贈られました。

熊本トヨタ自動車株式会社様から
激励金が贈られました

団体優勝 【熊本東地区】 熊本市立砂取小学校

- ◇ 2位 【山鹿地区】 山鹿市立菊鹿小学校
- ◇ 3位 【大津地区】 西原村立河原小学校

個人優勝 【大津地区】 西原村立河原小学校6年 永野 蒼空

- ◇ 2位 【熊本東地区】 熊本市立砂取小学校6年 稲塚 航世
- ◇ 3位 【山鹿地区】 山鹿市立菊鹿小学校6年 鈴木 三成
- ◇ 4位 【山鹿地区】 山鹿市立めのだけ小学校6年 坂梨 椿
- ◇ 5位 【大津地区】 西原村立河原小学校6年 山下 翔大
- ◇ 6位 【熊本東地区】 熊本市立砂取小学校6年 井戸 奏太

祝 優勝!

砂取小学校チーム

交通安全子供自転車熊本県大会



第55回交通安全子供自転車全国大会

主催：一般財団法人 全日本交通安全協会、警察庁

8月9日(水)、東京ビッグサイトにおいて、「第55回交通安全子供自転車全国大会」が開催され、各都道府県の代表チームが出場し競技が行われました。大会には、熊本県大会で団体優勝した熊本市立砂取小学校チーム(稲塚 航世、井戸 奏太、田中 巴奈、西本 朝陽)が県代表として出場し、団体で22位と健闘しました。



自転車利用の皆様へ!!

道路交通法の改正により、全ての自転車乗用者にヘルメットの着用が義務(努力義務)化され半年が過ぎました。県警の担当者の方のお話では、自転車乗用者に関する交通事故や苦情の原因として、

- 歩道を通行する歩行者に対する迷惑、危険を感じさせるような通行方法
- 交差点での一時不停止、信号無視
- 右側通行

などが多く占め、自転車乗用者の安全を確保するためには、

自転車乗用者のヘルメット着用の促進 を図る必要があるとのことでした。

当協会の職員の中に、自転車(ロードバイク)を趣味にしている者がいますが、その経験談として、自転車で転倒し、頭をはじめ全身を打撲したが、ヘルメットを着用していたおかげで頭は傷めずに済んだ。ヘルメットに救われた。と言っておりました。

自転車乗用者の皆様は、「自転車は車両」との意識を持つとともに、必ずヘルメット被るようにしましょう。

なお、熊本県運転免許センター売店及び、お近くの警察署内にあります各地区交通安全協会では、着せ替え帽子付き自転車用ヘルメット「カボル(購入から一年間は死亡保険金100万円の補償付き)」を受注販売しております。



お知らせ

現在、大変多くのご注文をいただいております。商品お届けまでに**約2ヵ月程**お時間を頂戴しております。

『特定小型原動機付自転車』(電動キックボード)

令和5年7月1日、道路交通法の改正により、特定小型原動機付自転車(いわゆる「電動キックボード」)の通行方法等に関する規定が施行されました。

特定小型原動機付自転車とは、次の規定を満たすものをいいます。

- 車体の大きさが、長さ190cm以下、幅60cm以下であること
- 原動機として、定格出力が0.6Kw以下の電動機であること
- 時速20km/hを超える速度を出すことができないこと
- 走行中に最高速度の設定を変更することができないこと
- オートマチック・トランスミッション(AT)機構がとられていること
- 最高速度表示灯が備えられていること

これらに加え、

- 道路運送車両法上の保安基準に適合していること
- 自動車損害賠償責任保険(共済)の契約をしていること
- 標識(ナンバープレート)を取り付けていること

が必要です。

また、乗車する際には、自分の命を守るため、乗車用ヘルメットを着用しましょう。

運転者の条件

免許は
不要

16歳以上



2023年二輪車安全運転熊本県大会の開催迫る!!

見出しの大会が、**10月15日(日)**、熊本県運転免許センターで行われます。

本大会は、二輪運転者の安全運転技能と交通マナーの向上を図り、交通事故を防止しようとするものです。

- 競技は、
- 高校生等クラス(50cc以下)
 - 普通自動二輪クラス(400cc以下)
 - 大型自動二輪クラス

の三つに分かれています。

どなたでも観覧できますので、奮ってご来場ください。

開会式 10:00 閉会式 14:00



熊本県警察交通機動隊(白バイ)による模範演技(13:00)も観覧できます!

各地区交通安全協会の活動だより



熊本中央

熊本中央警察署にて、熊本県交通安全協会長連名表彰の伝達式を実施



熊本南

河内支部では、重大事故が多発する国道501号線において、交通安全を呼びかけ、ドライバーにドリンクやチラシを配布



玉名

南関いきいき村において、ひまわり幼稚園児とともに、交通安全を呼びかけるキャンペーンを実施



荒尾

荒尾市民プール前において、交通安全を呼びかけるプレートを利用し、「止まって渡す思いやりキャンペーン」を実施



山鹿

菊鹿あんずの丘グリーンパルスにおいて、交通安全子供自転車熊本県大会に向けての実技指導を実施



菊池

泗水ホールにおいて、「泗水ふるさと生き活き大学」を開催し、交通安全〇×クイズ、寸劇等を実施



大津

交通安全子供自転車熊本県大会に出場する河原小学校チームに、実技指導を実施



小国

交通安全子供自転車熊本県大会に出場する小国小学校チームに、実技指導を実施



阿蘇南部

交通安全子供自転車熊本県大会に出場する高森中央小学校チームに、実技指導を実施



御船

特定小型原動機付自転車(電動キックボード)の講習会を開催し、車両の説明や走行体験を実施



山都

山都町清和基幹集落センターにおいて、高齢者の交通事故防止に向けての体験コーナーを実施



八代

鏡町コミュニティセンターにおいて、参加者がシミュレーター体験等を行う「鏡まちづくり協議会安全講習会」を開催



芦北

芦北町ビーチボールバレー協会、芦北警察署の共催により、4年ぶりに「第21回交通安全ビーチボールバレー大会」を開催



水俣

津奈木支部では、津奈木町の国道3号線における殉職白バイ隊員の慰霊碑周辺において除草作業を行い、交通安全を祈願



人吉

人吉市内の商業施設で、自転車シミュレーターによる、体験教室とチラシの配布を実施



多良木

湯前町内において、カーブミラー清掃や除草作業を実施



天草

交通安全の知識と技能向上のため、交通安全子供自転車熊本県大会に佐伊津小学校から3チームが出場



上天草

登立小学校において、二年生の生徒と保護者に自転車の安全な乗り方の交通安全教室を実施

